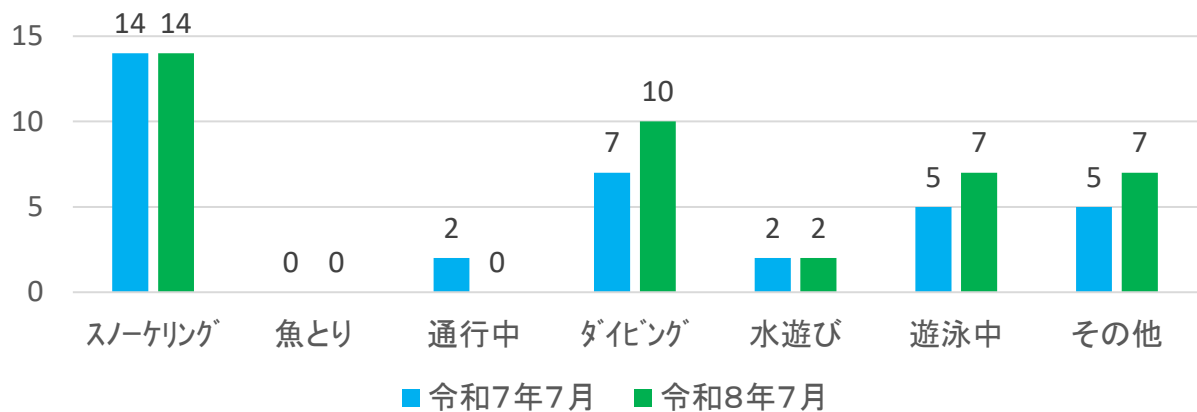


行為別水難発生状況(観光客等・暫定値)

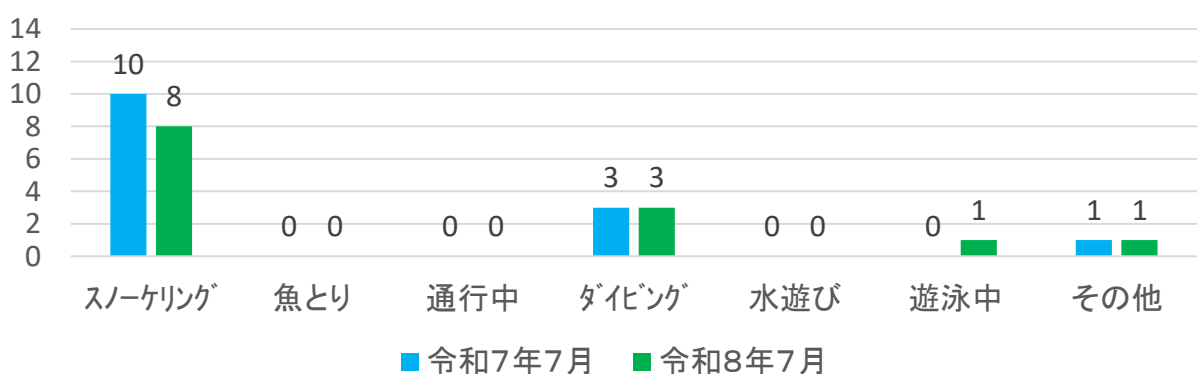
※ 令和8年7月末現在

項目	令和8年7月 発生件数	令和7年7月 発生件数	発生件数 増減	令和8年7月 罹災者数	令和7年7月 罹災者数	罹災者数 増減	令和8年7月 死者・行方不明者数	令和7年7月 死者・行方不明者数	死者・行方不明者数 増減
スノーケリング	14	14	0件	15	16	-1人	8	10	-2人
魚とり	0	0	0件	0	0	0人	0	0	0人
通行中	0	2	-2件	0	2	-2人	0	0	0人
ダイビング	10	7	3件	10	7	3人	3	3	0人
水遊び	2	2	0件	3	2	1人	0	0	0人
遊泳中	7	5	2件	7	5	2人	1	0	1人
その他	7	5	2件	20	7	13人	1	1	0人
合計	40	35	5件	55	39	16人	13	14	-1人

観光客等の行為別水難発生状況(前年同期比)



観光客等の行為別水難死者・行方不明者数
(前年同期比)



特徴

- 観光客による水難事故の傾向は、スノーケリング中の事故が最も多く、発生件数14件(±0)、罹災者数15人(-1人)、死者数8人(-2人)となっており、死者8人中6人がライフジャケット未着用(約8割)である。
- 外国人観光客の事故が増加しており、特にダイビング中の事故は、10件中5件(5割)を外国人観光客が占めている。
- 外国人観光客による水難事故は、発生件数12件、罹災者数15人、死者数3人となっており、国籍別の内訳は、中国4人、韓国6人、台湾3人等となっている。